

伊江小学校・幼稚園 新校舎の完成祝う



小学校と合築された伊江幼稚園



関係者によるテープカット



開放的な教室と多目的スペース



全校児童と園児で村歌を斉唱



祝賀会の乾杯で完成を祝う



5年生が伊江島の村踊を披露

伊江小学校校舎・伊江幼稚園園舎の落成式典と祝賀会が2月26日に開かれました。

平成26年8月から約1年かけて工事が行われ、児童らは昨年9月から新校舎で学校生活を送っています。校舎・園舎とも全面改築され、小学校と幼稚園を合築し、分散していた図書館も一体化されました。招待された村内の各団体長らは、明るく開放的な教室や広々とした多目的スペースなど、感激した様子で見学していました。

体育館では式典と祝賀会が行われ、5年生の児童やPTA会員らによる「伊江島の村踊」が披露され、舞台に花を添えて校舎の完成を祝いました。

村の世帯数と人口の比較（2月29日現在）					2月 の 出生 児 数
	昭和51年 (40年前)	平成8年 (20年前)	平成28年	先月比	
世帯数	1,497	1,977	2,220	－3	
総人口	6,057	5,511	4,701	－3	7
男	2,923	2,728	2,376	－8	0
女	3,134	2,783	2,325	5	7

●●●● 伊江村こども医療費助成の受給資格者証の申請はお済みですか?? ●●●●

こども医療費の助成金支給申請の手続きがかわっています

★平成26年4月から自動償還払いになりました★

●「自動償還払い」とは?

病院窓口等で、伊江村長が交付する受給資格者証(自動償還用)と健康保険証を提示して受診し、保険の自己負担分を窓口で支払えば(従来通り)後日、利用者の指定口座に支払った自己負担分が、自動振込となる助成方法です。

こんなメリットがあります!

- ①利用者の助成金支給申請手続きが不要になります。
- ②申請手続きに要する時間も軽減されます。
- ③少額の助成であっても確実に給付を受けることができます。

●助成を受けるには??

医療保健課(診療所3階)にて、下記の書類をお持ちの上、受給資格者証の発行手続きが必要です。

【申請に必要な書類】

- ・健康保険証(お子さまの)
- ・JA伊江支店の貯金通帳(カード可・コピー可)
- ・印鑑(認印可)



●助成対象者は?

★0歳～中学3年生まで

●助成期限は?

★15歳の3月31日の受診分まで

●その他

★申請前に病院の受診があった方は、受診年月日が申請の日までに1年を超えていなければ、助成できますので、領収書も一緒にご持参ください。

【問合せ先】伊江村役場 医療保健課(診療所3階) 49-2234



自分のため、家族のために 忘れないでね♪ 保険証のきりかえ♪

国民健康保険被保険者証・退職被保険者証の

更新は **平成28年3月31日まで!**

いま、お使いの被保険者証は平成28年4月1日(金)以降使えなくなりますよ～

4月から被保険者証の色が
空色 から
うぐいす色 へ
変わります。



特定健診受診券
一体型個人カード



特定健診受診券一体型個人カード

更新は
伊江村役場
住民課
窓口まで

お問い合わせ先：伊江村役場住民課

49-2002

引越しの際は、 住所の異動手続を忘れずに！

○住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、
国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録など
につながる大切な手続です。

○住民の皆様を送付している
マイナンバーの
「通知カード」

(おもて面)



○身分証明書となる
「マイナンバーカード」
(個人番号カード)

(おもて面)



これらの「住所」は最新のものにする必要があります。

市区町村窓口での「正確な住所の届出」が必要です！

入学・就職・転勤等
による引越しで、住所を
異動される方は、

◆住民票の異動の届出を！
(転出届、転入届、転居届等)

◆マイナンバーの
「通知カード」、
「マイナンバーカード」、
(個人番号カード)

「住民基本台帳カード」
の住所変更の届出も
お忘れなく！

◎他の市区町村に転出・転入される場合

引越前の
市区町村

[転出前に]
転出届を提出して
転出証明書を受け取る

引越先の
市区町村

[転入した日から14日以内に]
転出証明書を添えて
転入届を提出

◎同一の市区町村内で転居される場合

お住まいの
市区町村

[転居した日から14日以内に]
転居届を提出

※詳しくは、お住まいの市区町村
の窓口へお問合せください。

(正当な理由がなく住民票の異動
の届出をしない場合、5万円以下の
過料に処されることがあります。)



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications



目指せ!「8020」 鶴は千年・亀(噛め)は万年



歯周疾患検診結果のお知らせ

平成23年度から成人期の歯の喪失原因である歯周疾患の早期発見を目的に歯周疾患検診が始まりました。

今年度は40・50・60・70歳になる方を対象に7月から12月までの6ヵ月間、歯周疾患検診を実施しました。

表のとおり、**受診率は1割程度**となっています。

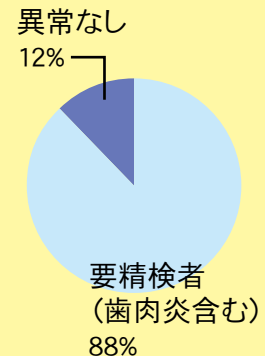
受診された方の9割近くに歯肉炎を含む歯周病疾患が認められています!!

● 受診率の推移

歯周疾患検診受診率

H23年度	6.2%
H24年度	7.0%
H25年度	7.9%
H26年度	10.5%
H27年度	8.5%

● 受診者全体で歯周病と判定された割合



口は、食べる、息をする、話す、歌う、表情を豊かにするなど、元気に自分らしくいきいきと生活するために大切な機能を担っています。

口腔ケア
の意味 ①

食べる楽しみの
獲得

歯みがきや入れ歯の手入れなど、口の中をキレイに清掃することは味覚機能を改善し、食べる楽しさを増やしてくれます。

口腔ケア
の意味 ②

低栄養
の予防

栄養状態不良の高齢者に栄養を摂取してもらい、同時に口腔機能のトレーニングを行うと、栄養を摂取しただけの場合に比べ、栄養状態が良くなることがわかっています。

口腔ケア
の意味 ③

肺炎感染症
の予防

高齢者では、口の中で繁殖した細菌を、唾液などとともに肺に吸い込んで起こる肺炎（誤嚥性肺炎）が起こる可能性があります。口の中を清潔に保つことは肺炎やインフルエンザなどの感染予防につながります。

いつまでも自分の歯でおいしく食べられることが健康長寿のひけつですよ!

歯周疾患
予防の
ために

- ★毎食後の歯みがきをきちんとしましょう。歯間ブラシやデンタルリンスも併用すると歯垢の除去率が高まります。
- ★**かかりつけ歯科医**を持ちましょう。年に3回は歯科医院で定期的に歯石を除去してもらうことが大切です。



がん検診後の精密検査を受けましょう!!

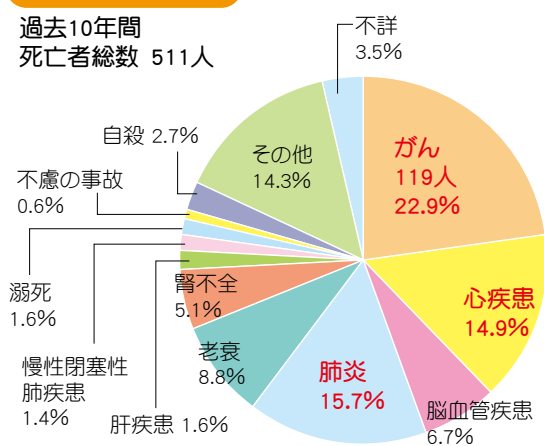
- いま、日本人の2人に1人が「**がんにかかる時代**」です。
- そして、3人に1人が「**がんで亡くなって**」います。
- がんは、日本人の「**死亡原因の第1位**」です。
- しかし、がんは「**早期発見・早期治療**」により救命が可能です。
- 伊江村でもがんは「**死亡原因の第1位**」です。

あなたを
がんから
守るのは、
あなた自身
です!!

● 伊江村のがんによる死亡者の状況

死亡原因別割合

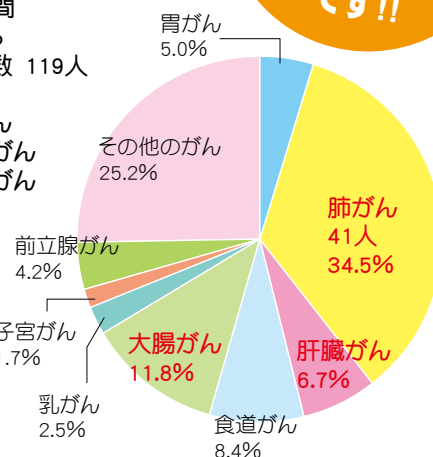
過去10年間
死亡者総数 511人



がんの部位別割合

過去10年間
がんによる
死亡者総数 119人

1位 肺がん
2位 大腸がん
3位 肝臓がん

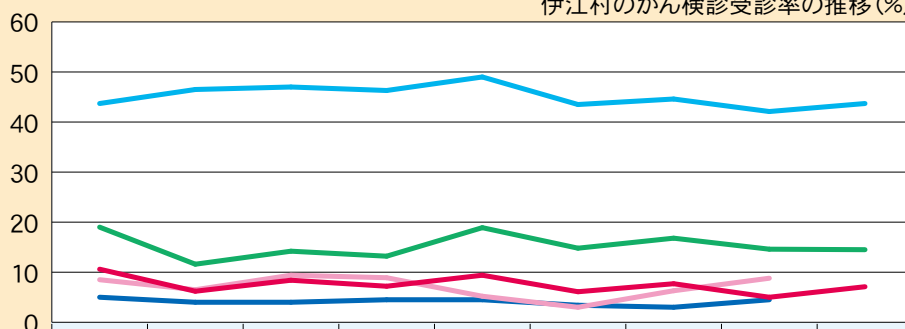


- 伊江村のがん検診受診率は「**まだまだ、低い状況**」です。

● 伊江村の「がん検診」の受診状況

伊江村のがん検診受診率の推移(%)

がん検診後の
精密検査を
忘れずに
受けましょう!!



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
肺がん検診	43.7	46.5	47.0	46.3	49.0	43.5	44.6	42.1	43.7
胃がん検診	10.6	6.2	8.4	7.2	9.4	6.1	7.7	5.0	7.1
大腸がん検診	19	11.6	14.2	13.2	18.9	14.8	16.8	14.6	14.5
乳がん検診	8.5	6.5	9.4	8.9	5.2	3.0	6.3	8.8	
子宮がん検診	5.0	4.0	4.0	4.5	4.5	3.4	3.0	4.5	

※ H27年度の「肺がん・胃がん・大腸がん」については、集団検診によるがん検診受診率

※ H27年度の「乳がん・子宮がん」については、個別検診も実施している為、受診率は未確定

農業用水(給水栓)暫定利用エリア拡大



従来の**アマギ地区(茶色)**、平成27年12月より暫定利用開始した**渡り地地区(水色)**に加え、**ナガラ地区(ピンク色)**全域で給水栓の利用が可能になりました。



- 使用方法是給水栓BOXに備え付けの説明書をご確認下さい。
- ※操作誤りでの無駄なかん水による、作物被害は「自己責任」です。
- ※隣接畑への作物被害が発生した場合は、農家間で解決していただきます。
- 詳しくは農林水産課まで。(49-3161)

伊江土地改良区の設立に向けて ～近日同意取得開始～

○土地改良区とは？

土地改良区とは、農業水利施設(地下ダム・水路)などの建設、管理、農地の整備を実施することを目的として、土地改良法に基づいて設立される「農業者の組織」です。設立に当たっては、**農業者の同意を得ることとなります。**

1. 土地改良区を作る目的

国営土地改良事業で造成される施設(地下ダム等)及び、県営・村営土地改良事業で造成された施設(給水栓・ファームポンド等)を維持管理していくためには、土地改良区を作り、維持管理を行うことが最も望ましい形と考えています。

2 土地改良区の運営費は組合員の負担(水利用料金)により賄われることとなっています。

3 土地改良区設立後は、準備が整い次第、暫定利用が終了し水利用料金が発生します。

水利用料金(予定)

基本料金(花卉作付地)	3,000円/10a/年	約 10円/坪/年
基本料金(その他作付地)	500円/10a/年	約 1.65円/坪/年
水使用料	35円/m ³	

※水利用料金は改良区設立後、毎年行う総代会により見直しを行います。

イネヨトウの交信かく乱法による 新植夏植え防除

さとうきび生産農家の協力で、2月16日にイネヨトウの交信かく乱法による伊江村全域（新植夏植え）の防除を実施しました。

赤い樹脂性のロープを畑の中に設置しています。

平成28年7月まで設置しないとけません。そうしないと効果がありませんので、さとうきび生産農家の皆さんは取り外さないようご協力をお願いします。



設置状況写真



設置後写真



全体ミーティング写真

緑豊かな村を築こう

「防風林の日」植樹大会が2月12日、東江前地内で行われ、村内の小中学生をはじめ、農家や各団体の代表者ら約130人が参加しました。

式典で緑の少年団の田本海翔君（伊江小6年）と赤嶺優奈さん（西小6年）が「先人たちが育ててきた緑を大切に守り、引き継いで植樹育成していく」と決意表明し、参加者全員でリュウキュウコクタンやフクギなど約1300本を植樹しました。



決意表明を述べた田本君と赤嶺さん



島袋村長や各団体長らが記念植樹をしました



植樹作業をする参加者

伊江村踊り自主サークル会員募集

サークル共通目標

- 1、いい汗をかいて健康増進
- 2、ワクワクいっぱい、楽しさいっぱい、幸せいっぱい
- 3、会員相互の温かい心のつながり

ふれあいサークル あすなろ会

内 容：沖縄の民踊を元気に楽しく踊る

活動日：毎週日曜日 午後8時～10時

場 所：阿良区公民館

指導者：古堅勝枝

～踊りの輪は人の和～



東江上ゆうな 民踊サークル

内 容：沖縄の民踊を元気に楽しく踊る

活動日：毎週火曜日 午後8時～10時

場 所：東江上区公民館

指導者：古堅勝枝

～踊りの輪は人の和～



アロハ南サークル KUU伊江島

内 容：ハワイアンフラと創作ダンスを
リズムに合わせノリノリに踊る

活動日：毎週金曜日 午後1時30分～3時（昼の部）
午後7時30分～9時（夜の部）

場 所：B & G伊江海洋センター 2F

指導者：長嶺美保子

～踊って若がえり
健康に～



入会希望の方は、各サークル活動の日に活動場所に
お越しください。見学も大歓迎です！

毎週のサークル活動のほか、村内イベントへの参加や
老人ホーム慰問、村外の大会への参加活動もあります。

ニーバナサークル

内 容：沖縄の民踊を皆で楽しく踊る

活動日：毎週月曜日 午後8時～10時

場 所：川平区公民館

指導者：長嶺妙子

～いつでも・どこでも・
だれでも
楽しく踊れる～



東江前みどりサークル

内 容：沖縄の民踊を皆で楽しく踊る

活動日：毎週木曜日 午後8時～10時

場 所：東江前区公民館

指導者：長嶺妙子

～いつでも・どこでも・
だれでも
楽しく踊れる～



ダンスサークル リリー伊江島

内 容：レクダンス・創作ダンス・
フォークダンスをリズムカルに踊る

活動日：毎週火曜日と木曜日 午後8時～10時

場 所：伊江村改善センター 1F

指導者：山城康子

～踊って心も体も
喜びあふれる～



学校・家庭・地域・行政の連携を通して

平成27年度伊江村学力向上推進実践報告会及び第35回伊江村子ども会発表会が2月28日、改善センターホールで開催されました。

第1部の報告会では、児童生徒一人ひとりの「確かな学力」を向上させ「生きる力」を育むことを目的に、各部会が今年度の取り組み報告やホームステイ、南米訪問を体験した中学生の報告がありました。

第2部の子ども会発表会では、各区子ども会の民俗芸能の披露や年間を通じて行った地域活動の報告がありました。発表の最後には、子ども会リーダーたちによるダンスで会場を盛り上げました。



玉城さん2年連続の特選

全国少年新春書道展(明治神宮書道会主催)で、玉城栄美花さん(伊江中1年)の作品が特選に選ばれ、2月29日に村役場を訪ね、島袋秀幸村長に受賞報告をしました。書道展には国内、国外から2万7千点余りの作品の応募があり、そのうち特選は300点で玉城さんは昨年に続き2度目の受賞を果たしました。

島袋村長は「3年連続特選を目指して日々頑張してほしい」と激励しました。



又吉さんがメリット賞を受賞

第11回メリット「みんなの夢」こども絵画コンクール(花王株式会社主催・朝日小学生新聞共催)に応募した伊江幼稚園の又吉結さんが最高賞となる「メリット賞」を受賞しました。全国から29,145点の応募があり、メリット賞の10点に結さんの作品「イケメンと結婚して幸せになりたい」が選ばれました。昨年12月に東京都の品川水族館で表彰式があり、結さんは「全国で10名に選ばれて嬉しかった。副賞の東京旅行でおばちゃんとお母さんと3人で行って楽しかった」と話していました。



走る楽しさ学ぶ

アスリート工房の譜久里武さんを招いた陸上教室（伊江村総合型スポーツ少年団主催）が1月30日、伊江中学校体育館で開かれました。

譜久里さんは世界マスタース陸上で4×100mRにタレントの武井壮さんらと共に出場して世界一に輝きました。陸上教室には村内の小中学生や一般の参加者約70人が参加し、身体の使い方や腕の動きを意識して走る技術を学びました。

また、指導者研修会にはスポ少の指導者や保護者らが参加し、小中学生時期に必要なトレーニング方法や食事の大切さなどを学び、譜久里さんは「子どもたちと一緒に指導者も成長しよう」と呼びかけました。



初めてのスキー体験に興奮



伊江村と滋賀県高島市のスポーツ相互交流事業が2月12日から3泊4日の日程で、高島市で行われました。今回で21回目を数え、大城強教育行政課長を団長に団員13人（男子9人・女子4人）と引率者4人で訪れました。初日は夏に交流した高島市の団員7人と半年ぶりに再会し、団員宅でホームステイを体験しました。2日目は箱館山スキー場でスキー体験をし、指導員から基本を学んで2時間後には全員がゲレンデを滑り降りるまでに上達しました。3日目は高島市の団員も一緒にU.S.J.に行き、互いに親睦や交流を深めることができました。

B&Gからのお知らせ



平成
28
年度

イエスポ会員募集中!!

伊江村総合型スポーツクラブ（通称：イエスポ）とは、
B&G海洋センターでトレーニングやサークル活動を
定期的にする方に大変お得なクラブです。

現在、250名が健康づくりを目的に運動しています。

3月は会員の更新手続き
4月からの新規入会を募集中です！
年会費は右記のとおりです

中学生	2,000円
一般	4,000円
シルバー（65歳以上）	2,000円

※会員の有効期限は、28年4月～29年3月です。

B&Gの各種活動に参加してみませんか!

施設名	火	水	木	金	土	日
体育館(14時～)	卓球クラブ	どっげらん教室	卓球クラブ	どっげらん教室		
体育館(19時～)	バスケット	バドミントン	バスケット		バドミントン 社交ダンス	
2階武道場 (18時～)	スポ少空手	空手クラブ	スポ少空手 フラダンス	フラダンス スポ少柔道	フラダンス スポ少空手	フラダンス

※体育館の個人やグループでの利用者も、コートを区分して利用することができます。

お問い合わせ／伊江村B&G海洋センター TEL.0980-49-2929



平成28年5月25日(水)開催

チャレンジデー2016

対戦自治体 北海道・知内町に決定!!

今年で2回目となる「村ぐるみの運動・健康増進イベント」チャレンジデー2016
の対戦自治体が北海道・知内(しりうち)町(人口 4,665人)に決定しました。

初めて参加した昨年の対戦結果(当日の参加率を競い合う)は、伊江村(37.5%)
＜苫前町(57.4%)で惜しくも敗れました。

今年は、スローガン「チャレンジデー みんなで運動 きもちいい!」に参加率の目
標「40%超え!(参加人数1,900人以上)」を掲げて初勝利を目指しましょう!!

伊江村チャレンジデー実行委員会
会長 島袋 秀幸



ボリビアのいいじまんちゅ⑧

山城興蔵さん（第2移住地在住）

今号は、山城徳子さんのお孫さんで、又エバ・エスペランサ校で教員をしておられる山城興蔵さんです。



山城興蔵さんは、1989年ボリビア生まれの2世で、一児（3世）の父親です。小・中学校は第2移住地にある又エバ・エスペランサ校に通い、勉強よりも友達とかくれんぼや缶けり、釣りなどをして遊ぶのが大好きな少年だったそうです。高校進学後はサンタクルス市に在住し、ボリビア国内外でJICA関係の土木事業の通訳をしていたこともあります。また、その頃、サンタクルス市の琉球まつり太鼓のメンバーとしても活躍していました。

2012年にオキナワ移住地に戻ったところ、又エバ・エスペランサ校より依頼を受けてエイサーを子どもたちに指導しました。そのことがきっかけで同校の教員をすることになりました。教員になってすぐに担任をしたのは1年生。黒板に板書している間に子どもたちが教室からいなくなったり、興蔵さんをかなり手こずらしたそうです。しかし、半年もたつとうまく指導ができるようになり、今では教師という仕事がとても気に入っているそうです。

さらに2014年に日本へ研修に行き、ハイレベルな日本のカリキュラムに触れたり、ペルーからの出稼ぎ者の子ども（非日系）に日本語の指導が行われている様子等を見たそうです。研修を通して、日本語の教師としてステップアップできた興蔵さんは、以前よりさらに自信を持って教壇に立てるようになったと言います。また、研修中に習った折り紙が授業等でとても役立っており、日本や沖縄の伝統文化を伝えていく大切さを実感しているそうです。



現在は4・5年生の担任で、生徒たちに移住の歴史を伝えたり、移住当時の苦労を理解させるために、1世との交流の場を設けたり、エイサーや三線等沖縄の文化を伝え続ける努力をしたいと話されています。

通訳、日本語の教師として言語に関わり続ける興蔵さんに、移住地の日本語の今後について尋ねたところ、又エバ・エスペランサの校区である第2・3移住地では、子ども達同志の会話はスペイン語ではなく、日本語であること、さらに、学校で日本語教育を毎日行っているため、まだしばらくは日本語が残されていくと思う。しかし、学校にボリビア人の子どもが増えてきているので、子ども達同志の会話にスペイン語の率が高くなると、日本語を話せない日系の子どもが増える可能性があるとのこと。

したがって、日本語を教える学校の役割はますます重要となっていくだろうとのこと。そうすると、日本語と沖縄文化の両方の継承をしてきた興蔵さんへの期待も今後ますます高まっていくことでしょう。



興蔵さんに伊江島に対する思いを尋ねると、家族から移住後の話を聞かされることはあるが、伊江島での話を聞かされたことがほとんどなく、つい最近まで自分の祖先が伊江島出身であることも知らなかったそうです。しかし、昨年の世界のイー・ジマンチュ交流事業を通して『ぜひ、伊江島に行ってみたくなった。』そうです。

海洋博で初の乗馬体験

沖縄海洋博記念公園で1月30日から2月7日まで「沖縄国際洋蘭博覧会」が熱帯ドリームセンターで開催されました。9日間で約36,000人が入館して賑わいを見せ、市町村コーナーでは伊江村を合わせ北部の7市町村が出店し、地域の特産品を販売しました。



2月6～7日は同公園内の夕日の広場で、伊江島ビーチサイドホースパークの「乗馬体験」が初めて開催され、約150組のファミリーが大好評の中、乗馬を楽しみ喜ばれていました。



★★★★給食で伊江島牛を堪能★★★★



3月に高校進学のために島を離れる生徒たちに、地元の特産品に愛着を持ってもらおうと、2月9日の「肉の日」に合わせ、伊江中学校の3年生53人や関係者を対象に「伊江島牛」の焼肉が給食で振る舞われました。

本島在住の村出身者で構成する「伊江島会」やJA伊江支店などが協力し、約12Kgの伊江島牛が準備されました。生徒たちは出来たての焼肉を口いっぱい頬張り、ゆっくり味わっていました。4月から高校生活も頑張ってもらいたいですね！

労働安全衛生法に基づく平成28年4月講習会のご案内

会員各位

(一社) 沖縄県労働基準協会

講習会名	受講料	定員	日時	会場	備考
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	¥16,200 (テキスト代込み)	60名	学科 4/12 (火) 9:00～17:00 4/13 (水) 10:00～16:30 実技 9:00～16:00 4/14 (木) 4/15 (金) ※いずれか1日	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	酸素欠乏や硫化水素中毒が発生しやすい現場の作業に労働者を就かせる場合には「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習」を修了した者のうちから作業主任者を選任し、関係労働者を直接指揮等させなければならない ※実技は申し込み順で決まります。
安全衛生推進者養成講習	¥12,096 (テキスト代込み)	40名	4/21 (木) 9:00～17:00 4/22 (金) 9:00～12:10	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	10人以上50人未満の労働者を使用する事業場

※申込は先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。
 ※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承下さい。
 ※講習規定により遅刻、早退、欠席者は失格となりますのでご注意ください。
 ※顔写真2枚(縦3cm×横2.4cmポラロイド、デジタルカメラ撮影不可)必要となりますのでお申し込み時に提出して下さい。
 ※お支払い頂いた受講料は、払戻しは出来ませんのでご了承下さい。

お問い合わせ先:

(一社) 沖縄県労働基準協会 北部支部
 名護市宇茂佐の森5-2-7 (北部会館4階)
 TEL 0980-54-4700
 FAX 0980-52-7004

※受講申込随時受付中※

ホームページからもご覧になれます。検索は『沖縄県労働基準協会』で！



三人の活躍祝う

旭日単光章を受章した川平区の又吉久保さん、日本観光振興協会九州支部観光功労者表彰を受賞した西江上区の山城克己さん、全国小学生陸上競技交流大会ソフトボール投げで日本一に輝いた与那城琉斗君(伊江小6年)の3人を祝う合同祝賀会が2月10日、改善センターホールで開催されました。

親族や関係者ら約150人が出席し、3人の功績を祝福しました。又吉さんは「皆さんの支えがあって受賞でき感謝する」と述べ、山城さんは「今後も島の発展のために尽くしたい」と語りました。琉斗君は「将来はプロ野球選手を目指す」と抱負を語り会場から大きな拍手が送られました。

伊江小学校校舎・伊江幼稚園園舎の落成を記念して、設計・管理・施工業者併せて17社の代表者が2月26日、村役場を訪れ、島袋秀幸村長に寄付金の贈呈式が行われました。島袋村長は「業者の皆さまの卓越した技術により、立派な校舎と園舎が完成し、災害に強く、機能的で豊かな人間性を育む教育環境が確立できました」と感謝の言葉を述べました。業者を代表して(有)明城建設の山城重幸代表取締役から「子どもたちの情操教育を兼ねた飼育小屋設置の一部として役立ててもらいたい」と、島袋村長へ目録が手渡されました。

伊江小の工事 関係者が寄付



学校の電気を 災害時に活用

昨年6月から伊江小学校で工事が進められてきた太陽光パネルと蓄電池の設置工事が完成し、太陽光の発電システムを始動する点灯式が2月10日、同校で行われました。

伊江小は村の地域防災計画で災害時における収容避難施設に指定され、住民の避難時における停電対応が課題でしたが、設置された蓄電池で約1日分の電力を賄うことができるようになりました。工事は県の再生可能エネルギー等推進基金事業(全額補助)が活用され、福祉センターでも工事が進められ3月中に完成する予定です。



伊江中学校(宮里嘉昌校長)の第68回卒業式が3月12日、同校体育館で行われました。前日まで降り続いていた雨も止み、この日は卒業生の旅立ちを祝福するような青空が広がりました。会場には保護者や来賓が見守る中「歩跡(みち)」を卒業テーマに、68期生53人に宮里校長から卒業証書が授与されました。

3ヵ年皆出席賞に知念叶夢君、岸本智也君、島袋翔梧君、大城駿貴君、名嘉山柚さん、

9ヵ年皆出席賞に新垣星南さんが受賞しました。また卒業生から両親に「感謝の手紙」も手渡され、互いに握手し涙を流していました。

卒業生を代表して崎浜太耀君は「68期生は最高の仲間だ。これから別々の道を行っていくが、それぞれの夢に向かって突き進んでいきます」と答辞を述べました。

卒業式後は在校生や保護者が花道を作り、卒業生同士で記念写真を撮るなどして笑顔で伊江中を巣立っていました。

伊江中68期生53人が卒業



卒業証書を胸に新たな旅立ちを迎えた68期生



9ヵ年皆出席賞の新垣星南さん



「感謝の手紙」を両親に手渡す



しゃぼん玉が舞い花道を歩く卒業生



3月4日の「三線の日」に合わせ、午後7時から改善センターホールで「三線の日」音楽イベントが開催されました。ラジオの時報を合図に、代表的な古典音楽「かぎやて風」の演奏から始まり、琉球古典音楽野村流保存会伊江支部や各民謡研究所、小学生の内間新君、橋口翔君の演奏もあり、最後は「ましゅんく節」を来場客と一緒に斉唱しました。

三線愛好家が集う

満1歳

お誕生日おめでとう



玉城 朱依紗 (やましう・あいか) ちゃん
 性別：女
 生年月日：平成27年3月24日生
 父：玉城 良太
 母：玉城 幸矢
 行政区：東近上
 よく笑い元気いっぱいあいか♡
 あくあく育って優しい女の子
 にな～れ♡



山城 真樹 (やましう・まこと) くん
 性別：男
 生年月日：平成27年3月25日生
 父：山城弘樹
 母：山城夏樹
 行政区：西近上
 4500g超えの三男坊は我が家の
 の宝♡心も体も大きくああれ☆

伊江中36期生が寄付

伊江中36期生生年祝い実行委員会（儀間一也実行委員長）の役員らが2月23日、村役場を訪ね、島袋秀幸村長に生年祝いの余剰金を村人材育成会に寄付しました。

1月2日に実施した祝いには村内外から59人が集まり、島袋村長は「36期生は仲が良く、今回の祝いで絆をしっかりと確認できたのではないかな。今後も健康第一で島の発展にご協力いただき、寄付金は後輩達のために有効に活用します」とお礼を述べました。



「悲恋 仲村柄マカトを偲ぶ」謝恩チャリティー公演が2月14日、改善センターホールで開催されました。会場には村内外から約400人が駆け付け、古典音楽や創作舞踊を堪能しました。儀間良和古典音楽研究所などが主催し、創作舞踊「仲村柄マカト」は故・名嘉元甚勝さんが作詞、儀間さんが作曲し、柳清本流紋園好枝乃会会主の宮平好枝さんが振り付けを担当し、来場者は舞台の歌と踊りを堪能しました。また、チャリティー公演の売上げの一部が村人材育成会に寄付されました。

チャリティー公演で寄付



御寄附御礼

- 【人材育成会】
- 伊江中四八期生一同
- 東江前二八番地
- 宮里正邦様より（香典返し）
- 中城村字南上原九三四一十四
- 儀間良和古典音楽研究所
- 「仲村柄マカト」を忍ぶ公演実行委員長
- 山城賢栄様より チャリティー公演チケット
- 伊江中三六期生
- 伊江村字西江前一八二四
- 照屋スエ様より
- 【社会福祉協議会】
- 東江前二二六番地
- 宮里澄子様（香典返し）
- 故母 宮里澄子様（香典返し）
- 西江前一八二四番地
- 照屋スエ様より
- 故夫 照屋松吉様（香典返し）
- 紙面を借りて御礼申し上げます

編集後記

透き通った青空が広がる中、伊江中68期生53人が学びやを巣立った。1月下旬、高校進学を前に卒業生を対象に「新生活に向けたアドバイス」として講演した。一人暮らしの経験談や高校生活の過ごし方を語り、特に「お金」の大切さを訴えた。親からの仕送りがないのに大変さを伝え、高1から家を建てるまでの20年間書き続けた「家計簿」を見せた。「男の人が家計簿？」と思ったかもしれないが、生徒たちが少しでも関心を持ち、一日いくら使ったか書き続けるだけでも、1ヶ月後、1年後の合計額に驚くだろう。「15の島立ち」で4月から始まる新生活に期待したい。さて、広報担当として1年間奮闘してきましたが、このたび人事異動となりました。読みやすい紙面づくりを心がけ、村民の皆さんにご愛読いただきありがとうございます。今後も楽しい話題が満載の広報誌「イーハッチャー」をどうぞよろしく願っています。（Y・K）